

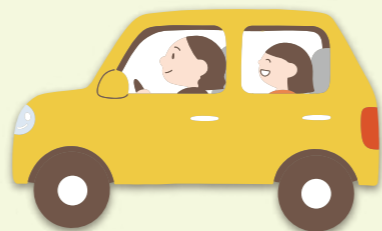
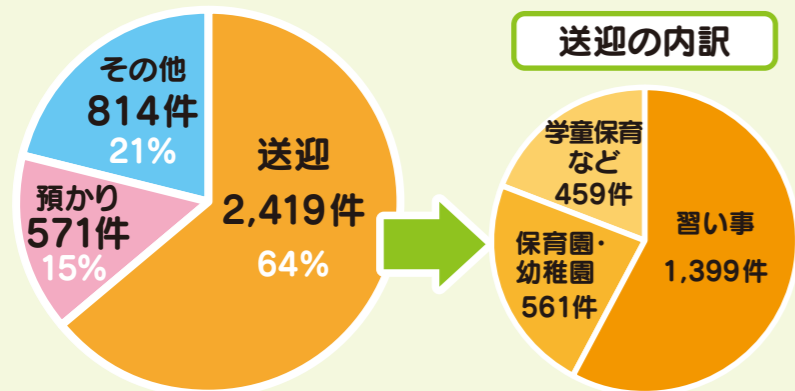
令和5年度活動状況・会員報告

令和6年3月末日現在

主な活動内容と件数 合計 3,804 件

1 送迎	2,419 件
2 預かり	571 件
3 その他	814 件

会員数	
依頼会員	1,675 人
協力会員	674 人
両方会員	110 人
合計	2,459 人



※その他（保護者在宅中の育児サポート、休み時の援助など）

富山市

vol.55

ファミリー・サポート・センターだより

～スキルアップ講座より～



桜谷公民館で行われた、スキルアップ講座（救命救急講座）の様子です。暑い日にもかかわらず、多くの方に参加していただきました。特にAEDを実際に使用する場面では、活発に質問が飛び交い、とても有意義な講習会となりました。

センターからのお知らせとお願い

- 登録内容に変更があった時
入会后、引っ越しや出産などで住所、電話番号、お子様の登録内容に変更がある方は、センターまでご連絡ください。お電話にて受付ます。
- 活動をお願いした時
必ずセンターへご連絡ください。連絡がない場合は、保険が適用されない場合があります。
- 協力会員募集中
地域での子育てを手伝ってくださる協力会員を募集しています。活動できる時間や内容を確認させていただきながら、「できる時にできること」をお願いしています。お知り合いやお近くの方に、ぜひお声がけをお願いします。また、依頼会員でお手伝いいただける方は、両方会員になることができます。資格・経験・性別は問いません。ご協力いただける方は、センターにお問い合わせください。

お問い合わせ 富山市ファミリー・サポート・センター

本 部	富山市新富町一丁目2番3号 CiC4階	TEL 432-7212
		FAX 444-1238
大沢野窓口	大沢野行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 467-5830
大山 窓	大山行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 483-2594
八尾 窓	八尾行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 455-2461
婦 中 窓	婦中行政サービスセンター こども福祉係内	TEL 465-2130



令和6年度 子育てサポート講座から

5月15日(水)から7月17日(水)にかけて『子育てサポート講座』が行われました。全部で9回行われた講座の中から、一部内容をご紹介します。

6/5 『子どもの急病時のホームケアと受診の目安』 (水) 富山市民病院 小児救急認定看護師 竹内 宏至氏

内科系、外科系、それぞれの急病時のケアについてのお話をいただきました。その中から、「熱中症」についての内容をご紹介します。

熱中症とは？

熱中症とは、主に初夏から夏にかけて環境に身体が適応できないことで起こる様々な症状の総称のことで、晴天時の暑いときや湿度の高い、梅雨明けの暑いときは最も発生リスクが高くなります。締め切った体育館などは要注意です。

熱中症を防ぐポイント

- 顔色、汗のかき方を観察する… 顔が赤い、ひどく汗をかく、といった症状が見られたら涼しい環境で十分な休息をとらせる。
- 適切な飲水行動を学習させる… こまめな水分摂取を習慣づける。
- 日頃から暑さに慣れさせる… 暑さに慣れるまで約2週間かかる。
- 服装を選ぶ… 帽子の利用、熱放散の良いもの、涼しいものを着用する
- 体調管理に気を付ける… 食事をしっかり摂り、十分な睡眠時間を確保する

熱中症への対応

- 冷所で安静、体表冷却
 - ※涼しい場所で、仰向きに寝かせる。濡れたタオルを引く。
 - 首、わき、足の付け根といった太い血管が走っているところを冷やす。
 - ✗ 制汗スプレーやアルコール噴霧は効果がない
- 傾向的に冷やした水分とNa摂取(経口補水液がベスト) 子どもの場合ゼリータイプも可
 - ※アクアライトORS…乳児は30～50ml/kg又は母乳やミルク 幼児は500～1000mlを目安に飲ませる



— 重要 —

*子どもは症状をうまく伝えることができません。症状は進行するので経過を観察し、悪化の兆候が見られる場合は、速やかに受診することが重要です。(救急車の利用も考慮する)



7/10 『ファミリー・サポート・センター会員及び子育てボランティアについて(説明と体験談)』 (水) 富山ファミリー・サポート・センター職員、協力会員

現在、活動中の2名の協力会員に、援助活動での体験談を語っていただきました。お二人とも、ユーモアを交えて楽しくお話しくださったので、会場は笑いに包まれていました。

サポート講座を受講し、子育てのお手伝いをしてみたいという思いから協力会員と子育てボランティアに登録しました。現在は、学童保育や習い事への送迎を中心に活動し、子育てボランティアとしても、こどもひろばでの託児や子育て支援隊で保育所訪問を行うなどしています。サポートする子ども達が安心してできるようには十分注意しています。



子どもが小学校を卒業したのを機に依頼会員から協力会員に変更しました。依頼会員宅へ出向いてお子さんの見守りや学童保育への送迎などの活動を行っています。小さなお子さんとの触れ合いは、とても楽しいひとときですが、安全にサポートできるように気を付けています。

スキルアップ講座のお知らせ

協力会員、両方会員の皆さんへ

講師：日本赤十字社 富山県支部 幼児安全法指導員

お子さんを安全に預かるため、「救急救命講習会」を市内9か所で開催しています。今年度は残り4回となりました。未受講の方、一年以上前に受講した方もぜひご参加ください。



月日(曜日)	開催場所
9月26日(木)	奥田公民館
10月21日(月)	新保文化会館
11月21日(木)	清水町公民館
令和7年 2月23日(日)	婦中ふれあい館

依頼会員も参加できます！

参加者の声

- ・孫や家族のためにも受講してよかった。
- ・鼻血の止血方法や傷の処置が昔と今では違うことを知れてよかった。



活動報告書について

提出について

- ◆活動報告書の提出は、活動月の翌月の5日までの提出となっています。
- ◆保育施設や習い事などの送迎依頼をされている依頼会員さんへ 学童保育、保育施設へ迎えに行き習い事へ送る、など協力会員さんと依頼会員さんが顔を合わせないサポートが増えていきます。5日までに提出できるように、報酬をお支払いください。



記入について

援助内容

◆時間の流れ(オムツ替え・ミルク・おやつタイムなど)を記入してください。

◆送迎の場合 自宅出発時刻、送迎先の到着(迎え)時刻、帰宅時刻などがわかるように記入してください。

◆サイン 会員番号、名前を記入してください。(3枚複写)

活動報告書 (富山ファミリー・サポート・センター用)

1 援助実施日時 2024年 8月 1日(木)

2 依頼子ども

子どもの名前	年齢	援助活動時間(自宅を出てから自宅に戻るまで)
富山 太郎	1歳8か月	10:00 ~ 12:30 (2時間 30分)

3 援助活動内容

時間	内容	感想(子どもの様子など)
10:00	① 顔かみりのみ ② 預かりと遊び ③ 送迎のみ (いずれもに○をつけてください)	ママと別れても泣かず、おむつ交換もスムーズにできました。
10:10	ママと専宅 太郎くんも預かる	おむつ交換もスムーズにできました。
10:30	おやつタイム	おやつもスムーズに食べてくれました。
11:40	お弁当 夕食	お弁当もスムーズに食べてくれました。
12:30	ママとお別れ	ママとお別れもスムーズにできました。

4 報酬(利用料金他)

項目	単価	数量	金額
① 報酬	700円 × ()	2 時間	1,400 円
② 食糧費・雑費	350円 × ()	1 時間	350 円
③ キャンセル料	900円 × ()	時間	円
④ 送料	450円 × ()	時間	円
⑤ 子育て応援券使用分	500円券 × () 枚		円
支払金額合計	(応募券使用分を除いた金額 ①-④)		1,750 円

※以上について確認し、清算を終了しましたので報告します。

富山ファミリー・サポート・センター

協力会員 依頼会員

会員番号 1234 会員番号 5678

氏名 立山 晴子 氏名 富山 花子

子育て応援券は、①②③の金額に対して使えます。

時間
◆開始時刻から終了時刻までを記入してください。

感想など
◆感じたことや気づいたことが記入してあると、依頼会員はお子さんの様子がわかり安心です。

報酬・交通費
◆兄弟姉妹を預かった場合は、二人目は半額です。

◆複数回まとめて記入する場合は、1回あたりの料金がわかる様に記入しましょう。

利用料金(報酬)や交通費の計算方法など、不明なことがありましたらセンターにお問い合わせください。